

海賊対処の第13次派遣部隊が無事任務を終え帰港する

～ 派遣海賊対処行動水上部隊（第13次隊）帰国行事の様 ～

ソマリア沖・アデン湾における海賊対処のための第13次派遣水上部隊が、昨年8月31日に日本を発って以来、約5か月半ぶりとなる2013年2月11日、大湊基地（青森県）へ豪雪の中帰港した。

同部隊は、第2護衛隊司令（丸澤伸二 1等海佐）の指揮の下、護衛艦「まきなみ」（大鋸寿宣艦長）および同「ゆうぎり」（加治勇艦長）、乗員約400名（海上保安官8名同乗）により編成され、アデン湾にて29回に及ぶ護衛活動を実施した。

両基地で行われた帰国行事では、江渡聡徳防衛副大臣、松下泰士自衛艦隊司令官より、派遣隊員への訓示などが述べられた。

当協会からは、赤峯日本郵船常務経営委員他が出席し、派遣部隊の指揮官らにお礼を申し上げるなど、護衛艦乗員の方々のご苦勞に対しあらためて感謝の意を表した。

（海務部 山内）

大湊帰国行事



入港する護衛艦「まきなみ」



入港を横断幕とともに出迎える
当協会関係者



入港を出迎える江渡防衛副大臣はじめ
自衛隊幹部の方々



帰国行事会場にて丸澤第 2 護衛隊司令ほか
隊員の方々に訓示を行う江渡防衛副大臣



丸澤隊司令ほか隊員の方々に感謝の意を
申し述べる赤峯日本郵船常務経営委員